

第12回衛星データ解析技術研究会 「JAXA人工衛星プロジェクト」

日時 令和2年3月12日（木）13:30～16:20

場所 山口県産業技術センター
(山口県宇部市あすとぴあ4-1-1)

参加費
無料

現在、国においては「宇宙産業ビジョン2030」に基づき、宇宙産業の振興に向けた様々な政策を展開しており、今後、衛星から得られるデータの高頻度化・高解像度化の進展により、それらのデータの幅広い産業分野への活用が期待されています。

今回の研究会は、JAXAで実施されている人工衛星プロジェクトを統括するプロジェクトマネージャをお招きして、プロジェクトの現状やデータ活用、今後の展望についてご講演頂きます。また、衛星データ解析技術研究会の会員企業が実施した国の実証プロジェクトに関する講演も併せて行います。

今後の宇宙データビジネスに関する貴重な機会となっておりますので、積極的な御参加をお願い申し上げます。

第1部

開会あいさつ 13:30～13:35

講演① 13:35～14:20

「ALOSシリーズの概要とALOS-2の成果」

JAXA ALOS-2プロジェクトマネージャ 祖父江 真一氏

講演② 14:20～15:05

「GCOM-C/Wの概要とマイクロ波及び多波長光学放射計データの活用」

JAXA GCOMプロジェクトマネージャ 田中 一広氏

第2部

事例紹介(研究会会員企業) 15:20～16:20

事例①「衛星データとIoT農業機械による国産パン小麦高収益生産の実証」

(内閣府 課題解決に向けた先進的な衛星リモートセンシングデータ利用モデル実証プロジェクト)

講師 (株)アグリライト研究所 岩谷 潔氏

事例②「衛星による「ため池」把握・危険度判定・点検システムの実証」

(経産省 Tellus利用促進実証事業)

講師 (株)ニュージャパンレッジ 笠原 宏文氏

事例③「「みちびき」を利用した視覚障がい者のスポーツ介助支援システム」

(内閣府 みちびきを利用した実証実験)

講師 (株)ニュージャパンレッジ 宮田 高志氏

講師のご紹介



JAXA 第一宇宙技術部門 ALOS-2プロジェクトマネージャ 祖父江 真一氏

1965年生まれ。愛知県出身。1989年 豊橋技術科学大学情報工学博士前期課程（修士）修了。同年 宇宙開発事業団（現 宇宙航空研究開発機構）に入社。地球観測衛星の地上システムの担当。NASAゴダード宇宙飛行センター勤務を経て、地球観測衛星の新しい地球観測衛星の立上げ、地球観測の研究を行う研究センターのマネジメントなどを担当。現在、ALOS-2プロジェクトマネージャ。



JAXA 第一宇宙技術部門 GCOMプロジェクトマネージャ 田中 一広氏

1964年生まれ。神奈川県出身。1986年 早稲田大学理工学部電子通信学科卒業。同年 宇宙開発事業団（現 宇宙航空研究開発機構）入社。追跡管制、環境観測技術衛星2型の開発・運用を経て、GCOM-C搭載SGLIの開発に従事。現在、GCOMプロジェクトマネージャ。

会場案内図



- JR 山陽本線新山口駅より約 18km
・車で約 35 分
- JR 宇部線床波駅より約 4km
・車で約 7 分
- 山口宇部空港より約 8km
・車で約 15 分
- 山陽自動車道 宇部 IC より約 4km
・車で約 8 分
- 山口宇部道路 宇部東 IC より約 3km
・車で約 6 分
(近郊へのバスの便はほとんどありません)

第12回研究会のお申し込み 締め切り：3月4日(水)

FAX：0836-53-5071 E-mail：mori@iti-yamaguchi.or.jp

企業名		
参加者	部 署 氏 名	部 署 氏 名
参加者	部 署 氏 名	部 署 氏 名
連絡先	部 署 電話番号	ご担当者名 メールアドレス

◆事務局・お問い合わせ

〒755-0195 山口県宇部市あすとぴあ4-1-1 地独)山口県産業技術センター 企業支援部 電子応用グループ 森・藤本
TEL：0836-53-5056 FAX：0836-53-5071 E-mail：mori@iti-yamaguchi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、セミナーのご案内など弊社関連の活動の範囲内でのみ利用します。